



キッチンから、笑顔をつくろう

25年3月期 中間決算説明資料

2024年11月21日

I. 決算の概要

1. 決算の概要①

前年同期比

売上高

635億円

△4百万円

新設住宅着工戸数が低迷し、水まわりリフォーム需要の伸び悩みもあり、期初に発表した予想数値に届かず、前年同期比においても若干の減収となった。

営業利益

3億円

△63.8%

経常利益

6億円

△53.7%

親会社株主に帰属する
中間純利益

2億円

△66.1%

資材価格や物流コストの高騰、投資に伴う減価償却費の増加などの影響により売上原価が上昇、販管費の増加もあり前期比減益となった。

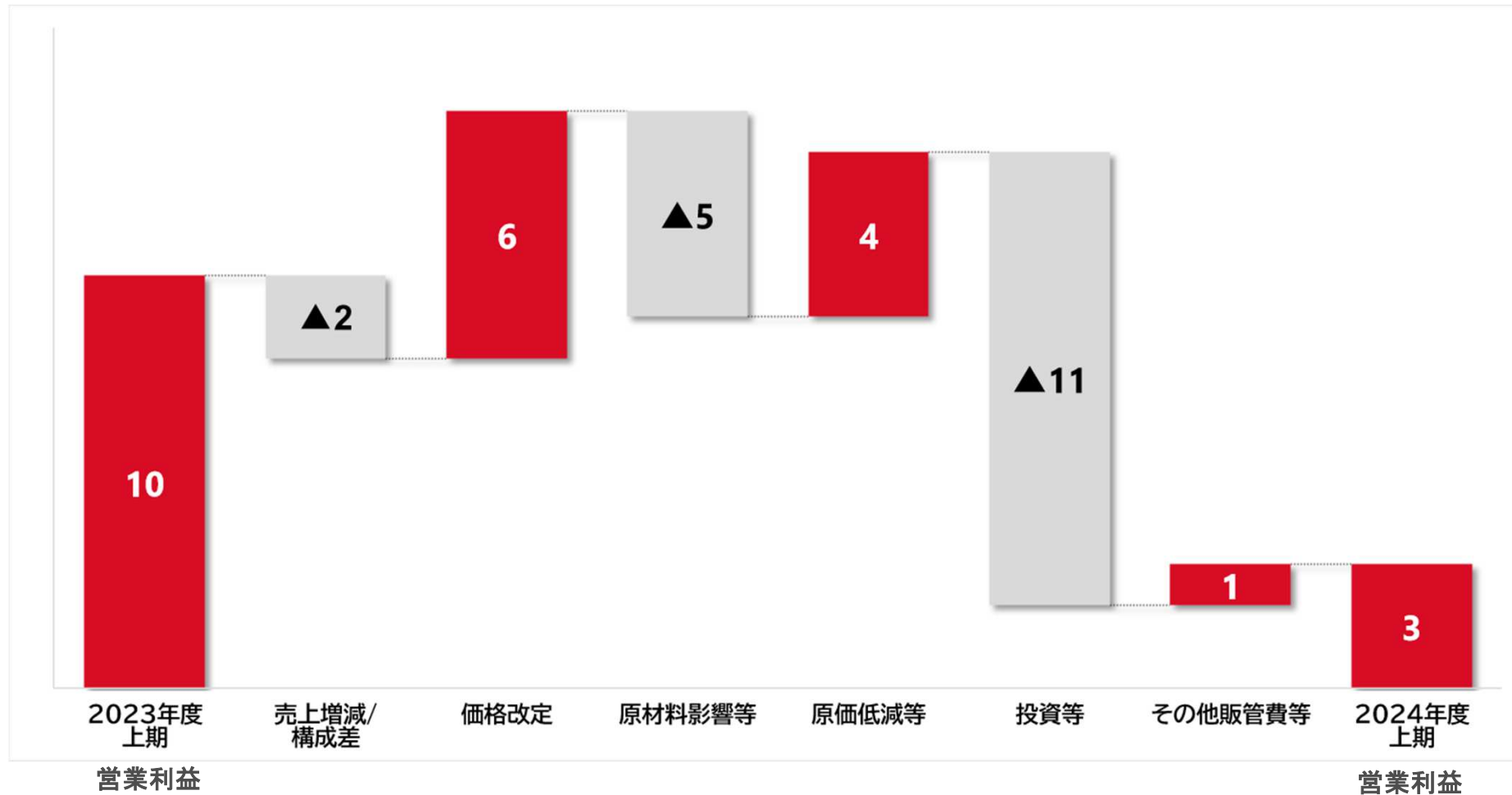
1. 決算の概要②

(単位：億円)

	2023年9月期		2024年9月期				2025年3月期 業績予想	
	金額	売上構成比	金額	売上構成比	増減額	増減率	金額	増減率
売上高	635	100.0%	635	100.0%	△0	△0.0%	1,300	+1.6%
売上総利益	203	32.1%	198	31.3%	△4	△2.3%	405	+1.4%
販売費及び一般管理費	193	30.4%	195	30.7%	+1	+1.0%	395	+2.2%
営業利益	10	1.6%	3	0.6%	△6	△63.8%	10	△22.0%
経常利益	13	2.1%	6	1.0%	△7	△53.7%	15	△17.1%
親会社株主に帰属する 中間（当期）純利益	7	1.2%	2	0.4%	△4	△66.1%	9	△35.3%

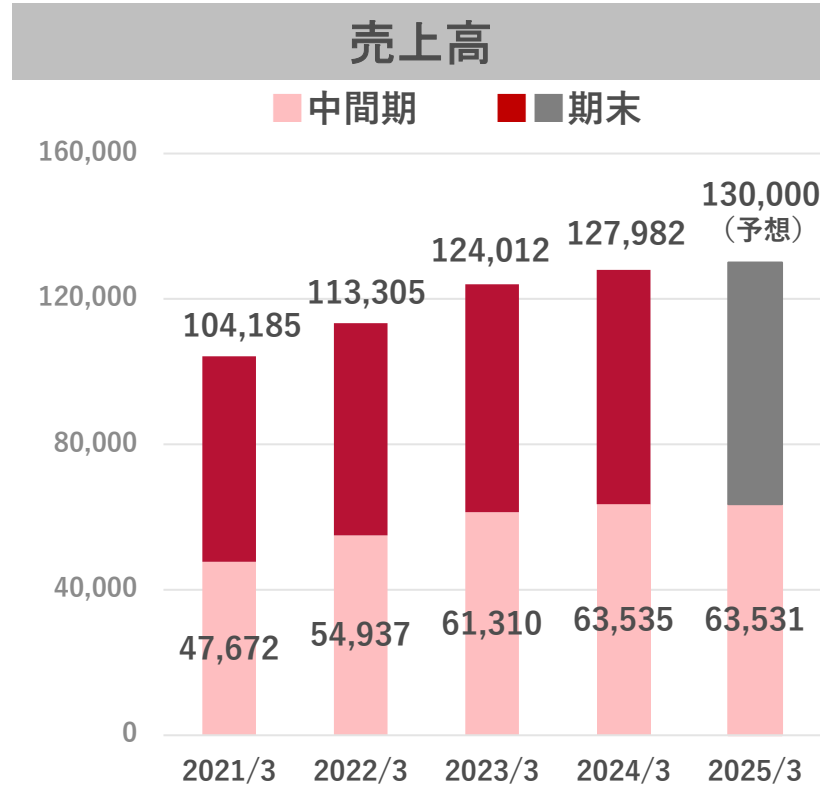
2. 連結損益の状況 ①営業利益の増減要因

(単位：億円)



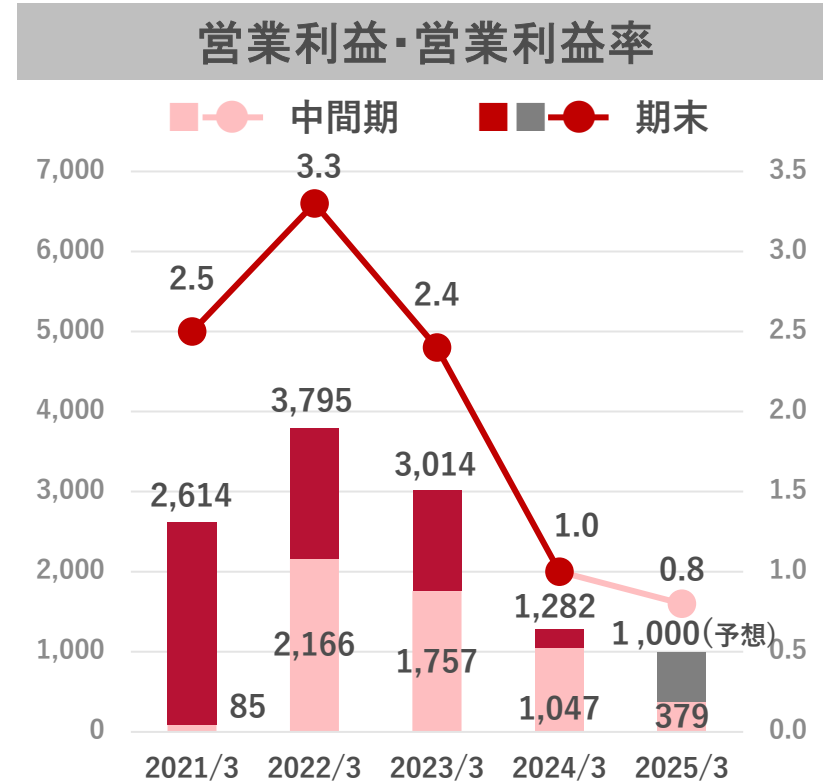
2. 連結損益の状況 ②売上高・営業利益

(単位：百万円)



22/3期は新型コロナ禍の巣ごもり需要により、23/3期以降は原材料高騰を受けて実施した価格改定と厨房部門の需要開拓等で売上成長を確保したが、今上期においては、新設住宅着工の低迷や、水まわりリフォームの伸び悩みにより若干の減収となった。

(単位：百万円)

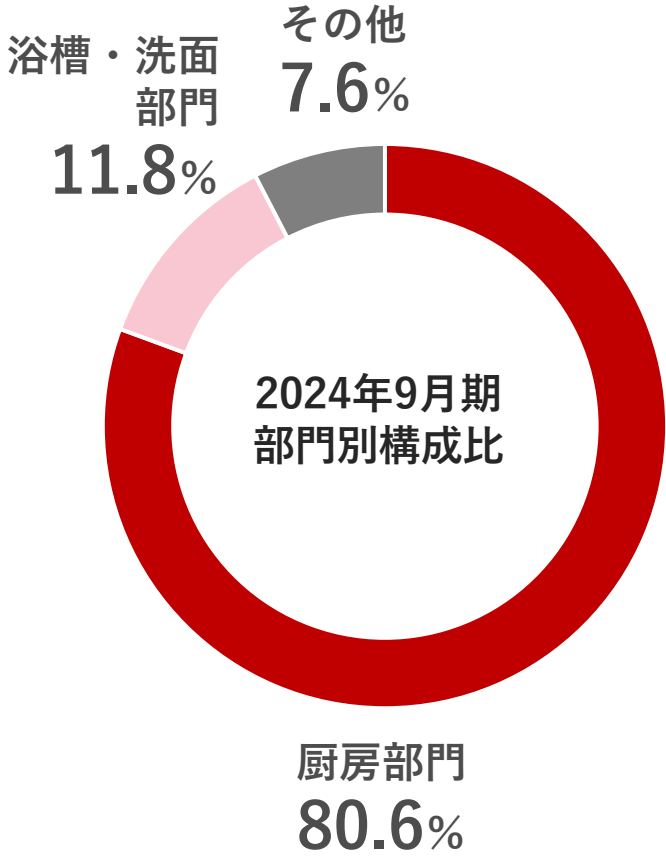


原材料等の高騰や販管費の増加、需要構造の変化による低価格帯商品の売上構成比増等が影響し、利益面では苦戦した。今上期においては、上記に加え、前期および当期における投資の大幅増加に伴う減価償却費等の増加もあり減益となった。

3. 売上構成 ①部門別（連結）

(単位：億円)

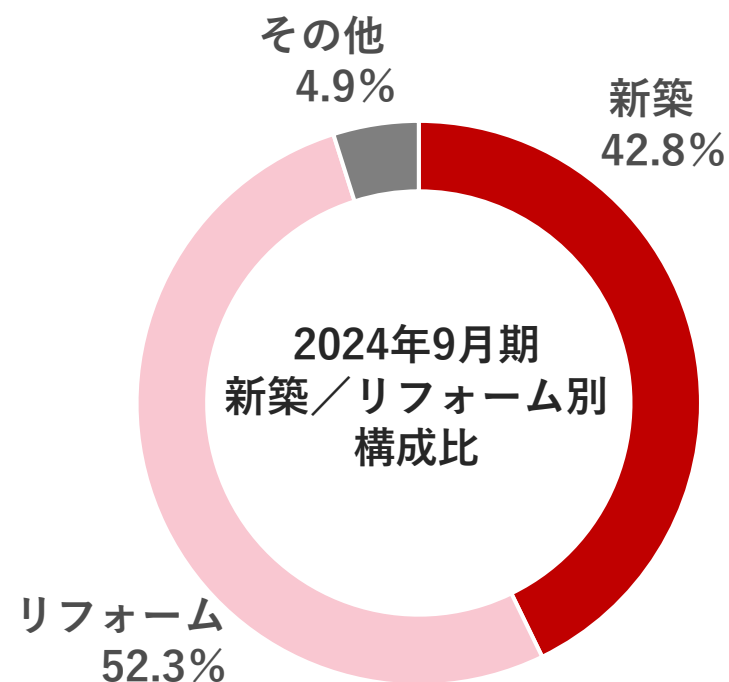
	2023年9月期		2024年9月期	
	金額	構成比	金額	構成比
厨房部門	519	81.8%	512	80.6%
浴槽・洗面部門	77	12.3%	74	11.8%
その他	37	5.9%	48	7.6%



3. 売上構成 ②新築／リフォーム別（連結）

（単位：億円）

	2023年9月期		2024年9月期	
	金額	構成比	金額	構成比
新築	271	42.7%	271	42.8%
リフォーム	336	52.9%	332	52.3%
その他	27	4.4%	31	4.9%



4. 連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)

		2024年 3月末	2024年 9月末	増減	主な要因
資産	流動資産	55,769	54,948	△820	現金及び預金 + 454 電子記録債権△1,217
	固定資産	35,423	35,556	+ 133	有形固定資産△195 無形固定資産+171 投資その他の資産 + 156
資産合計		91,192	90,504	△687	
負債	流動負債	28,113	27,098	△1,015	電子記録債務△945 短期借入金 + 1,005 未払金△903
	固定負債	6,409	6,972	+ 562	長期借入金 + 671
負債合計		34,523	34,070	△452	
純資産		56,669	56,433	△235	中間純利益 + 256 配当金支払△649 為替換算調整勘定 + 131
負債純資産合計		91,192	90,504	△687	

5. 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

	2023年 9月期	2024年 9月期	主な要因
現金及び現金同等物の期首残高	22,034	18,580	
営業活動によるキャッシュ・フロー	17	2,119	税金等調整前中間純利益+575 減価償却費+2,568、売上債権の減少+1,634 棚卸資産の増加△478、仕入債務の減少△1,077 法人税等の支払△397
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,458	△2,664	有形固定資産の取得△1,671 無形固定資産の取得△986
財務活動によるキャッシュ・フロー	533	878	長期借入れによる収入+3,000 長期借入金の返済△1,323 配当金の支払△649
現金及び現金同等物の中間期末残高	20,172	19,034	

6. 設備投資の状況(連結)

(単位：億円)

主な設備投資の内容

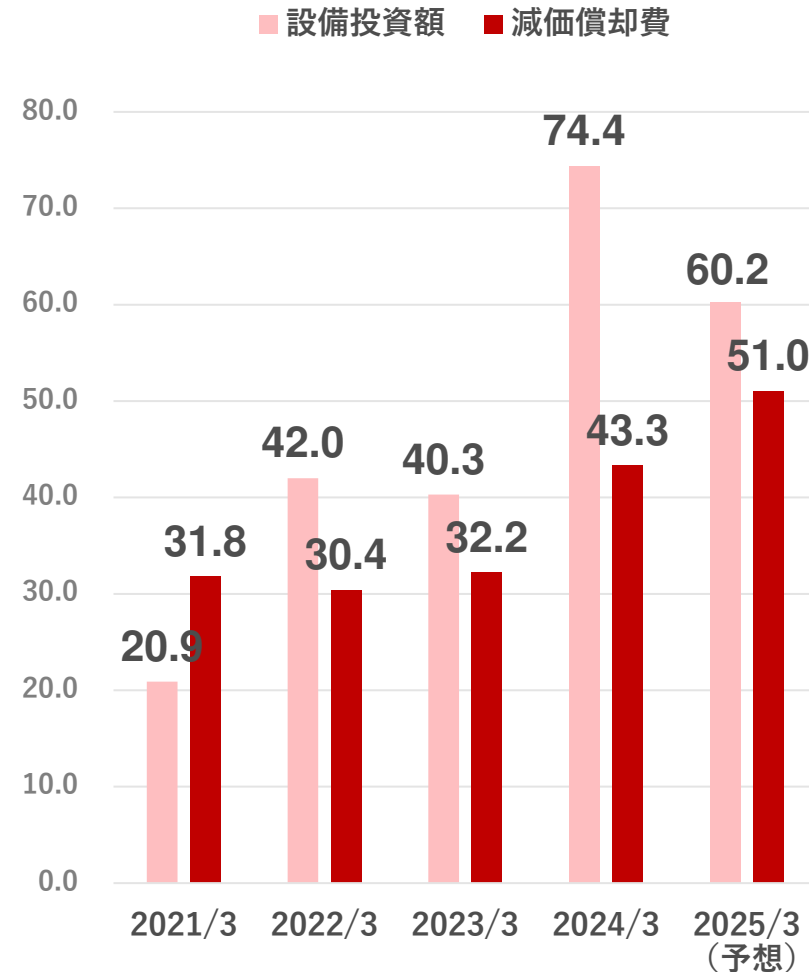
2024年9月期の実績

①生産関係	8.0億円
②営業関係	4.6億円
③ESG関係	2.9億円
④情報関係	9.4億円
⑤その他	0.6億円

2025年3月期の年間計画

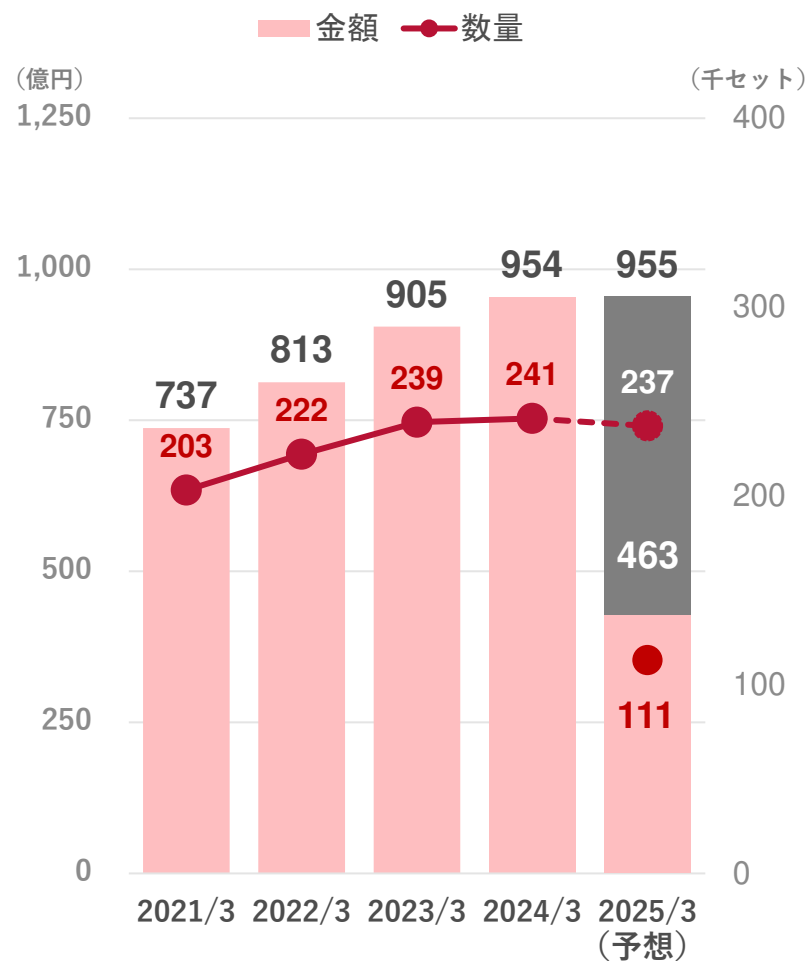
①生産関係	18.8億円
②営業関係	8.3億円
③ESG関係	7.6億円
④情報関係	20.4億円
⑤その他	5.1億円

設備投資額と減価償却費の推移

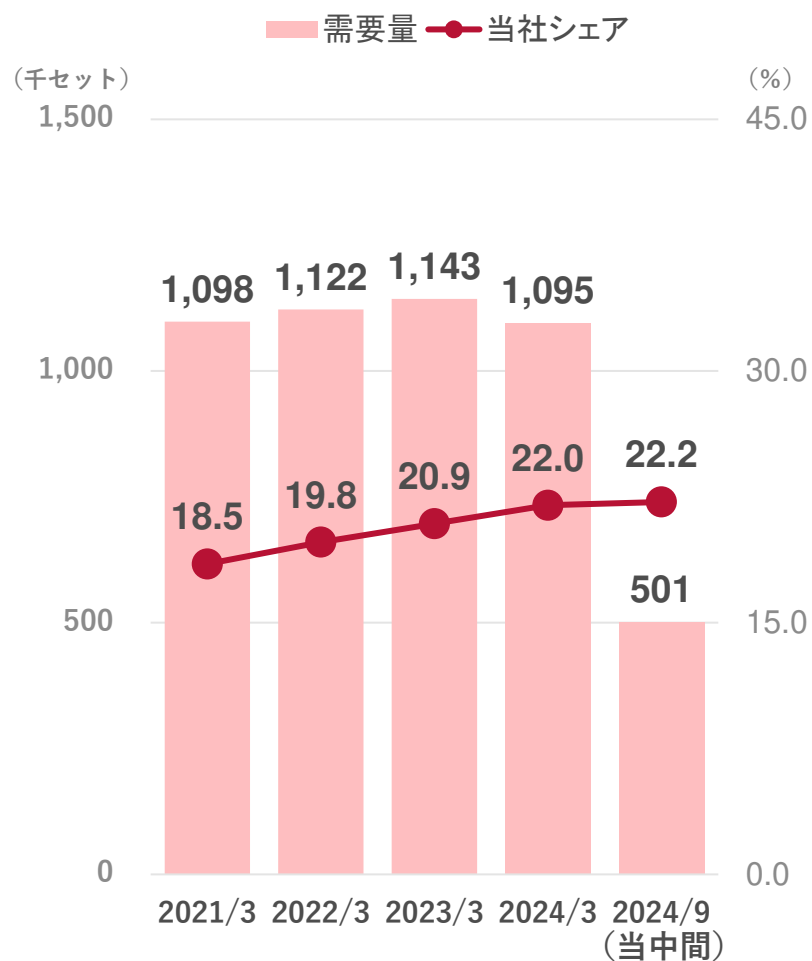


7. 主要商品の販売実績と当社シェア ①システムキッチン

システムキッチンの販売実績

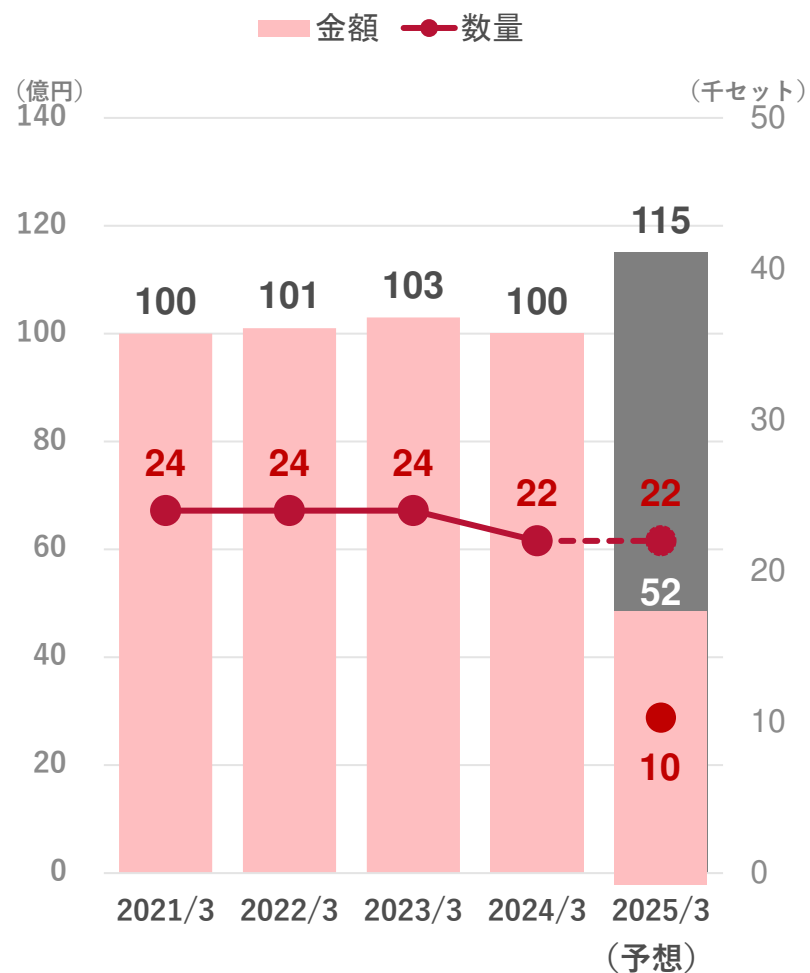


同商品需要動向と当社シェア

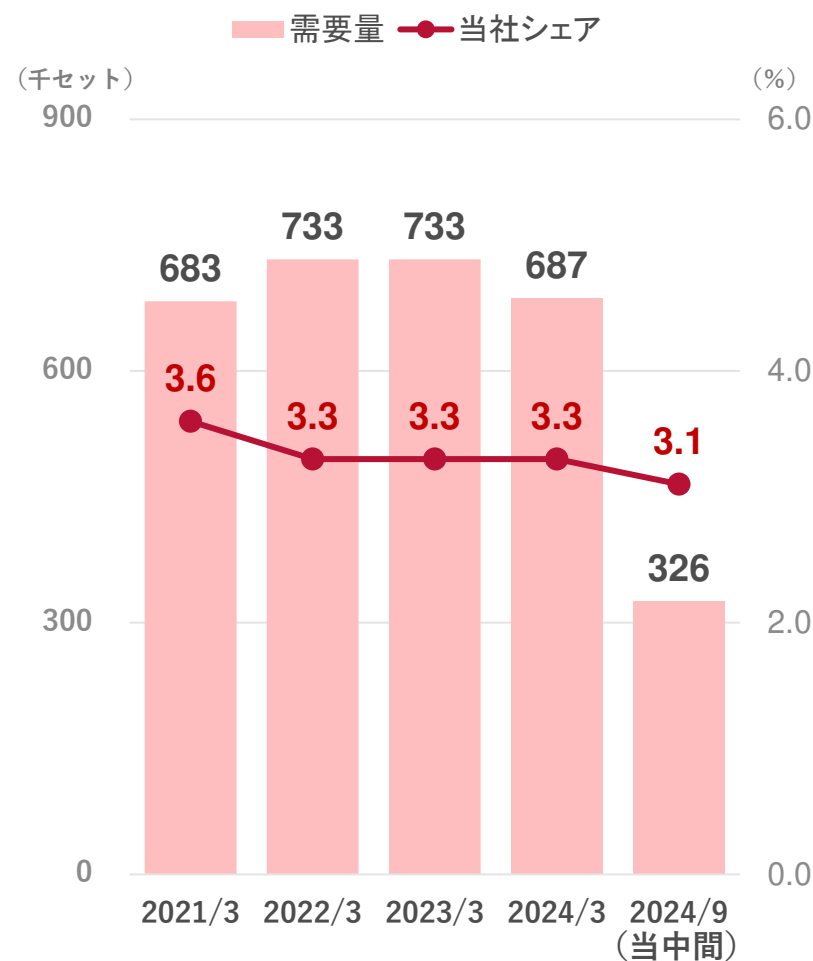


7. 主要商品の販売実績と当社シェア ②システムバスルーム

システムバスルームの販売実績

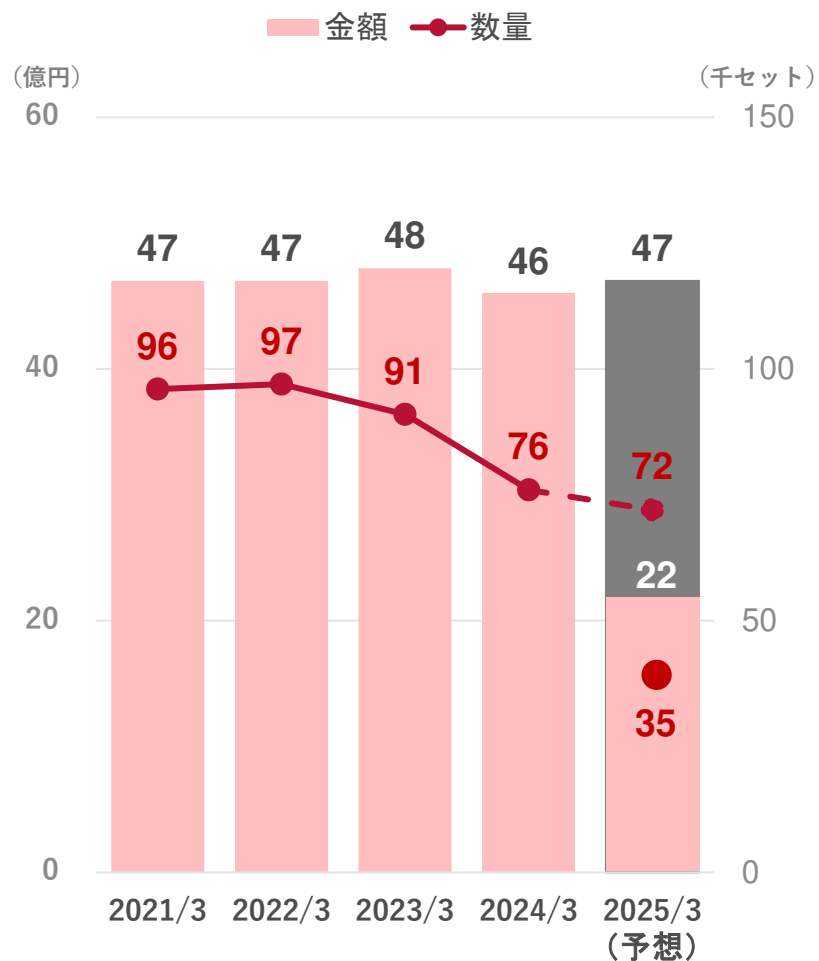


同商品需要動向と当社シェア

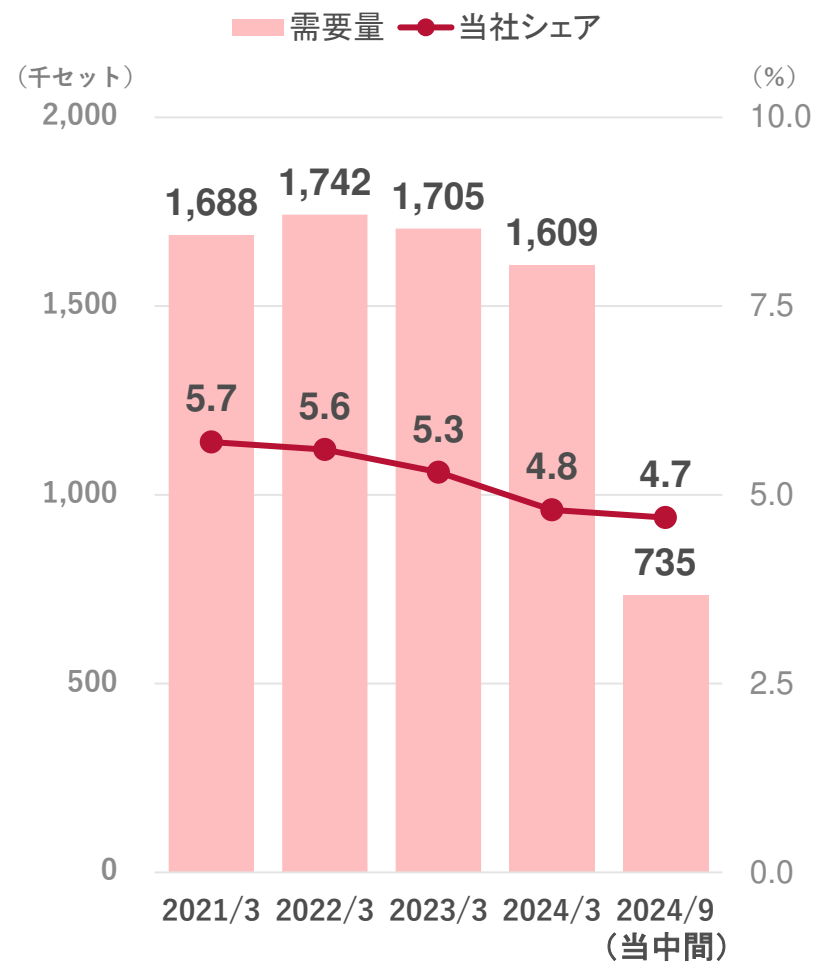


7. 主要商品の販売実績と当社シェア ③洗面化粧台

洗面化粧台の販売実績



同商品需要動向と当社シェア



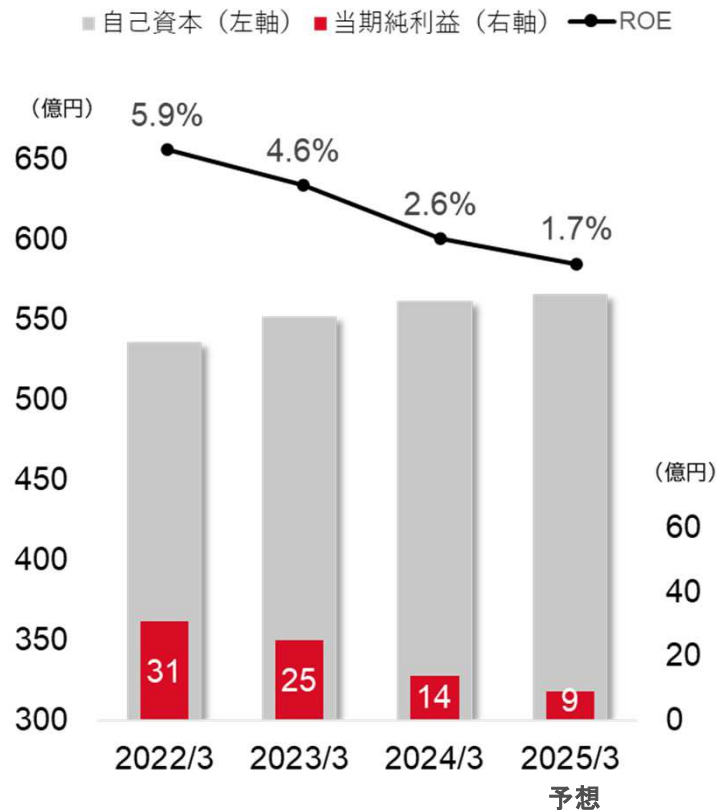
8. 2025年3月期 連結業績予想

(単位:億円)

	2024年3月期	2025年3月期 予想	増減額	増減率
売上高	1,279	1,300	+ 20	+ 1.6%
売上総利益	399	405	+6	+ 1.4%
販売費及び一般管理費	386	395	+ 8	+ 2.2%
営業利益	12	10	△3	△22.0%
経常利益	18	15	△3	△17.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	14	9	△5	△35.3%

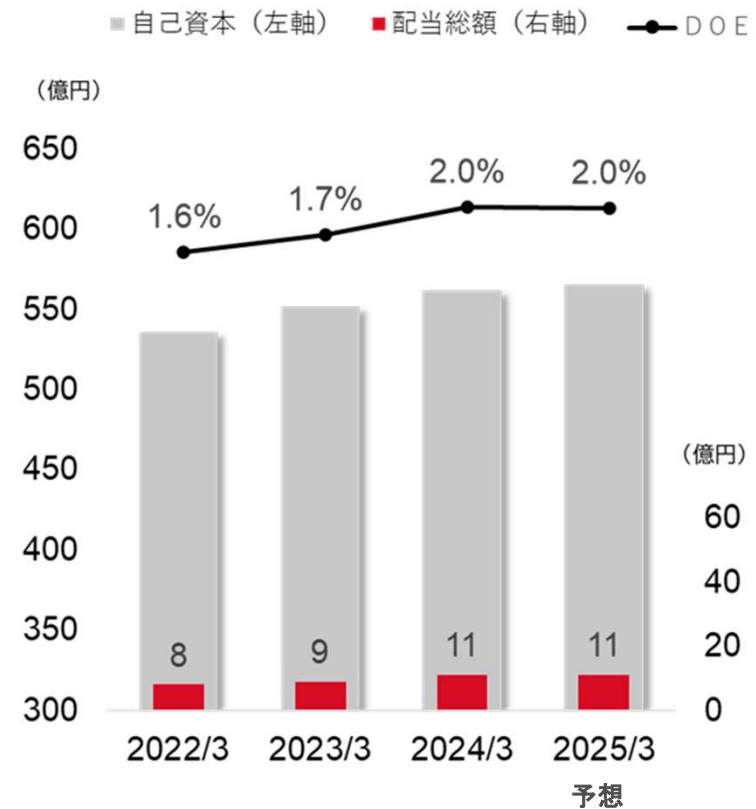
9. 利益還元の状況と計画

ROE(自己資本利益率)の推移と計画



- 24中計の取組を通じてROEを改善、PBRの向上を目指す。

株主還元方針



- 安定的な配当をベースに株主還元を強化
- 適宜適切な自己株式の取得・消却

Ⅱ. トピックス

商品関連

普及価格帯システムキッチン rakuera モデルチェンジ

「rakuera(ラクエラ)」をモデルチェンジし、9月2日(月)から受注開始。

「キッチン家具、と考える。」のコンセプトはそのままに、引き出しの高さ設計を変更し、さらに使いやすく、プランニングしやすく。



ラクエラのデュアルトップ対面プラン

【収納例】



収納思想「ゾーンコンセプト」に則し、これまでの2枚割の扉を3枚割に変更
⇒ 使用頻度が高いものを「ハンドエリア」「アイエリア」に、
使用頻度が低くストックするものを足元の「フットエリア」に収納可能に



台輪部分まで収納になった
新提案の「カグタス収納」

周辺収納では、台輪の在り方を見直して
創出したスペースを、カウンター直下に
移し、新たな生活提案を搭載。収納量は
減らさずに、キッチン空間でのお困りご
とを解決。

ショールーム関連

ショールームの持続的な魅力アップに向け、リニューアルを継続展開

2025年3月期上期は、「熊本ショールーム」を移転リニューアル

顧客接点強化と交通利便性の向上を目的に「熊本ショールーム」(熊本県熊本市南区田迎)を移転し、
南区平成にて7月6日(土)グランドオープン



新・熊本ショールーム外観

【新・熊本ショールームの主な特徴】

コンセプト:

「家族の暮らしを変えるショールーム」

～理想の暮らしを実現するお手伝い。

ライフスタイルを体感・共感しながら決めるショールーム～

- ①2024年2月新商品システムバスルーム6セット・洗面化粧台3セット展示
- ②クリナップと飛騨産業のコラボコンパクトキッチン『HIROMA』熊本初上陸
- ③最新キッチンと最新リビングバスルームの空間提案コーナーを新設
(キッチン5、サニタリー1の計6コーナー)



STEDIA
空間提案コーナー



HIROMAを使った
STEDIA空間提案コーナー



サニタリー空間提案コーナー
(システムバス:SELEVIA
& 洗面化粧台:ELVITA)



機器検索コーナー

海外事業関連

中国本土にて、「クリナップ 販売店会議」を初開催

成長著しい中国本土における販売力強化を目的に、2024年6月12日に上海市にて、海外初となる「クリナップ 中国販売店会議」を上海にて開催。中国での現地販売店全4社の代表をはじめとした関係者20名が参集し、事業方針や目標を共有。



販売店会議に出席した、各販売店代表者(中4名)

中国の北から南まで沿岸地域を中心に販売に取り組む
現地販売店4社

- ▶ 合司国際貿易(上海)有限公司
- ▶ 科驪納家居建材(大連)有限公司
- ▶ 上海博古進出口貿易有限公司
- ▶ 無錫百本木家進出口貿易有限公司

【クリナップの海外輸出事業の現状】

- 現在、東アジア・東南アジアを中心に9つの国・地域、65拠点を数える販売店網を形成
- 2023年度は主力のステンレスシステムキッチンの販売が好調で、前期比130%と大きく伸長

【2024中期経営計画における海外施策】

- 重点施策の一つとして「海外ビジネスの拡大」を推進
- なかでも成長著しい中国本土における2024年度目標は前期比150%

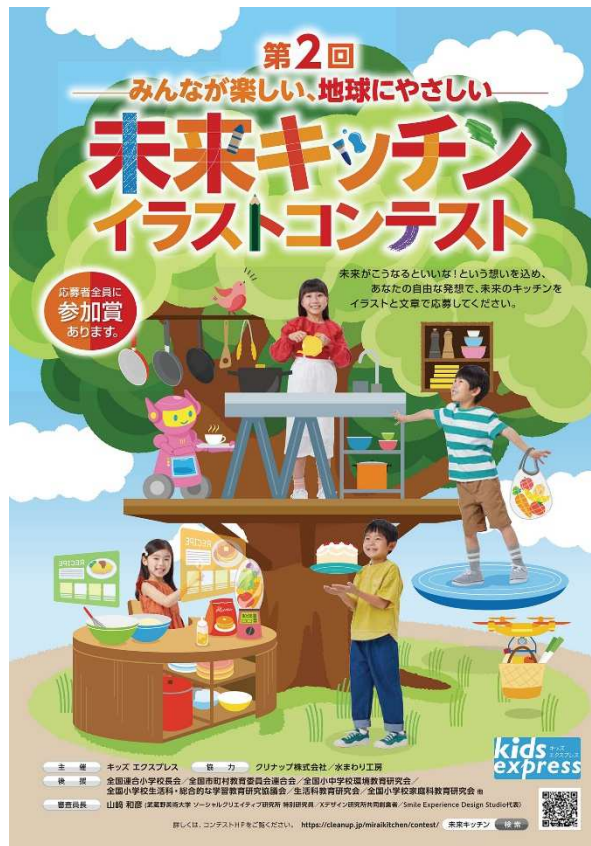
【中国本土における目標達成に向けて…】

- 販売力強化の一環として、上海市の上海虹橋雅高美爵酒店にて、当社では海外初となる「クリナップ 中国販売店会議」を開催
- 本会議では、クリナップの事業方針を伝えと共に各現地販売店からの意見を丁寧に聞き取り、情報を共有
- 具体的な取り組みとして、重要な顧客接点となる展示場の増設、SNSでの情報発信等、各販売店を強力にバックアップする旨を確認

サステナビリティ関連 ①

食住文化コミュニケーションの深化

『未来キッチンプロジェクト』の一環として
【第2回 未来キッチン イラストコンテスト】
(応募期間:2024年6月1日~10月15日)



おいしい暮らし研究所

【キッチン白書 2024】

「キッチンから見た生活者の“いま”」を紐解くべく、食・物・空間
の変化を調査・分析し『キッチン白書』として毎年発表

調査概要

- 実施期間:2023年8月31日~9月4日
- 調査対象:全国の25歳~59歳の男女
- 回収数:800名
- 調査方法:インターネットによるアンケート調査

- 今回は「キッチン空間に関する生活者調査」を実施
- 前回調査(2017年)との比較からの主な変化は…

- ①キッチン空間は、「主婦の城」から、「家族でシェアする場所」へ
- ②料理に直接関係しないスマートスピーカー、フィットネスツールもキッチンでシェア



サステナビリティ関連 ②

持続可能な社会の実現に向け、環境への取り組みを推進

環境ビジョン2050に準じた 温室効果ガス排出削減にむけて **岡山工場 太陽光発電運用開始**

温室効果ガス排出量削減の一環として、再生可能エネルギーの使用を推進するため、西の生産拠点である岡山工場（岡山県勝央町）に自家消費型太陽光発電を設置。2024年4月より工場での使用電力に活用。

クリナップグループにおける
温室効果ガス排出量削減の
取り組み状況

【2023年】

- 「クリナップグループ環境ビジョン2050（CEV50）」を策定
- 湯本工場への太陽光発電パネル設置、社用車へのHV車導入
- 中期目標である「2030年度温室効果ガス削減目標」が、SBTイニシアチブ（※）から認定

※気候変動の取り組みを推進されることを目的として科学的根拠に基づいた温室効果ガス排出削減目標を提唱し、2015年に設立した国際的な環境イニシアチブ



岡山工場の太陽光パネル



津山ショールームのソーラーカーポート



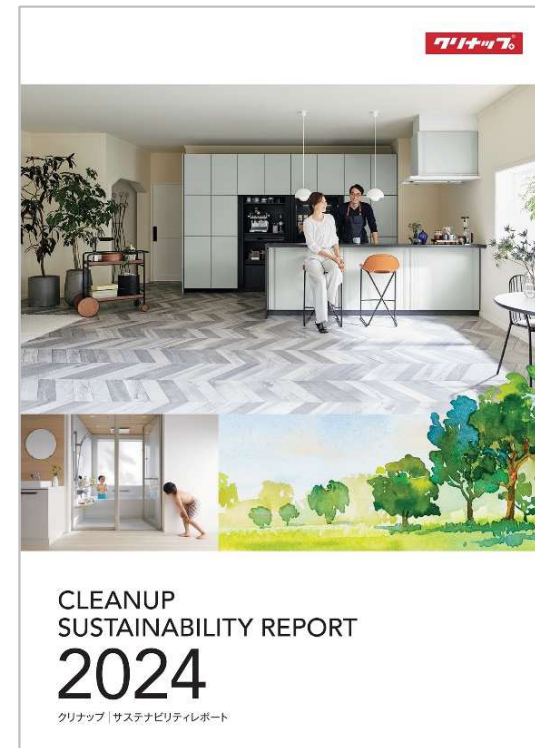
発電量と使用量はモニターで確認可能

【サステナビリティレポート2024】

クリナップグループのサステナビリティに関する考え方やESG・SDGsにかかわる取り組みを、環境（E）社会（S）ガバナンス（G）に沿ってお伝え

本レポートへの
主な新・掲載要素

- 「GHG温室効果ガス排出量削減の新目標
- 新・サステナビリティ重要課題



創業75周年関連

おかげ様で、2024年10月5日、クリナップは創業75周年

創業75周年を機に、新たなブランドムービーと、75年の歴史を振り返る記念年表を制作し、ホームページ等で公開。
また、お客様との大切な接点であるショールームでは、アドバイザーの制服を一新。

新・ブランドムービー

未来に向けた当社の想いとビジョンを2つのブランドムービーに込めて公開

- 公開日:10月3日
- 公開先:YouTube当社公式チャンネル



「心うごかす。人をうるおす。」篇
<https://youtu.be/FoUYdATdhng>



「CHANGE CHALLENGE CREATION」篇
<https://youtu.be/ujaXVRe8ZjI>



ショールームアドバイザー 新・制服

ステンレスイメージのグレーをベースに水の流れを連想させるクリナップレッドのラインを入れクリナップらしさを表現。10月1日(火)より着用開始。

創業から今年9月までの当社の歩みを、冊子に。人々の暮らし方の変遷に寄り添いながら、業界をリードし続けた商品開発の歴史などを紹介。

創業75周年記念年表



クリナップらしさが表現された新制服

IRお問合せ先

クリナップ株式会社
総務部 広報・IR課
IR担当まで ご連絡ください

Tel 03-3894-4771
URL <https://cleanup.jp/>

お断り事項

本資料は、2025年3月期中間決算（2024年4月～2024年9月）の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は、2024年11月20日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。